



まーぶる通信



第47号

2026.1.25

特定非営利活動法人 まーぶる広報紙 発行者 福富恵美子 / 編集者 高田一範・貞末麻哉子

法人 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町39番地 E-mail: marble.2009@room.ocn.ne.jp

TEL: 075-874-5639 (代表・居宅) 075-874-5617 (デイ・ショート) FAX: 075-874-5640 (共通)

社団法人 〒604-8411 京都市中京区聚楽廻南町8-21 E-mail: nijo@marble2009.org

TEL: 075-748-0220 FAX: 075-748-0221

ホームページ: <http://www.marble2009.org> facebook: <https://www.facebook.com/profile.php?id=100064472778798>



新しい年のご挨拶を申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



毎年、まーぶるの新年のごあいさつに「おめでとうございます」の言葉は使わないようにしております。それは、この通信を手にしてくださる方の中には、「おめでとう」と言にくい。いえない。というかたもおられるためでもあります。

元々は、個人的なこととして、を前提としていることではあるのですが、今年は、個々の事情ではなく、ほんとうに、全国見渡して、(いや、世界的にですが)「おめでとう」はいがたい状況が起こってきています。

それは、今の日本が戦前になっているのでは? と強く感じるからです。

事業所運営をしている立場の者が、政治的な話題に触れることはよろしくない。という空気感もあるのですが、それでも、今だからこそ、「反戦」「平和」を強く言わないといけなと思っています。

学生の時に障がいのある人たちと初めて出会い、お付き合いをさせてもらって今年で45年目になります。45年の中でいろんな厳しいことがありました。しかし、今ほど「戦争」が近くにある危機感を感じたことはないです。昨年夏、まーぶるの職員と話をしていて「敗戦から80年」という話題をしたとき、「なんのこと? 私歴史苦手ですから」と、戦争をしていたという事実そのものを認識できていない人たちがいるのだ。知識としてもないのか! と驚愕しました。今、戦争体験があり、覚えておられる世代=85歳以上の方など、から直接体験談を聞くことができる世代が私たち。それより若い人たちにとって、歴史の教科書にちらつと出てくる程度の知識になってしまっている。戦争が起こると、障がいのある人たちのくらしは、というか、存在そのものが否定されてしまう社会になる。特に、戦争のために役に立たない。と判断されてしまうと、社会にとってじゃまな存在とされてしまう。昨年もまーぶるの利用者さんは、多くの方々にご協力をいただいたおかげで、それぞれの希望をかなえるべく、様々な活動ができました。今年はさらに、多くのことにトライをし、みんなが暮らしの豊かさを実感できる場としてのまーぶるをともに創っていきたいと思っています。

そのためにも、命を否定する戦争には明確に「反対」を訴えていきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

理事長 福富恵美子



にじょう一年の振り返り

2025年、皆様のおかげで2024年に引き続き活動的な一年となりました。

毎年恒例となったぽぽろとの合同イベントが3回、2025年1月にはおもちつきらぶが誕生し、五条で過ごされる大人の皆さんと過ごす機会が増えました。

春

春には、ぽぽろと天神川へ、にじょうから京都御所へ、ドライブであちこちへ、たくさんお花見に行きました。あっちに桜あるよ!と伝えると自分から顔の向きを変えて「おはなー」とみたり、車の揺れが心地よくなって眠ったりの子も。

夏休みの恒例はプール!でしたが、年々暑くなる夏。外でのプールは気温と体調と相談、室内での楽しみも探しました。プロジェクター、ドライアイス、アロマディフューザー、室内を少し暗くして、夏の暑さを忘れる空間に。

お出かけは車で涼しい場所へ。駄菓子屋さん、パン屋さん、本屋さん、「おすすめはどれ?」と下調べしたり、「もっと大人な本がいい!」とこだわったり、悩んで選んで、「買って来た!」とお友だちに紹介、「美味しそう~」「気になる!読みたい!」と盛り上がりました。↗

秋

↗まだまだ暑さの残る食欲の秋。秋の味覚をおやつに。かぼちゃあんぱんが気に入った子は、会う人全員におすすめ。自分でもおつかいに行きました。

お友だちのおやつが気になって、「半分こしたい!」とお願い。「いいよ!」と快くOKしてくれる姿も見られました。

急に寒くなった冬は、恒例の年賀状作り。毎年素敵な絵を描いてくださるぽぽろの利用者さん。色塗り、背景づくりをお友だちと合作にしたり、ひとりひとりのペースで進めていきました。年賀はがきを送付するのは2025年で終了とさせていただきますが、Facebook・Instagramでお届けしています。

おいしいものを食べたとき、楽しいことがあったとき、おいしかった!楽しかった!の先に、食べてほしい!一緒に行きたい!と自然とお友だちにおすすめしたり、誘ったりする姿がたくさん見られ、うれしく思います。また、子ども同士でお話しをしたり、子どもからやりたいことを伝えてくれることも。大人からのやってみよう、だけでなく、子どもたちからのやってみたい!を大切に、2026年もたくさんのことを楽しめる一年にしていきたいと思います。(田井)

冬



デイサービス ぽぽろ 一年の振り返り

2025年、ぽぽろではいつもより遠くにお出かけしてみたり、暮らしの事について利用者さんと一緒に向き合ってみたり等いろいろなことをしました。たくさん紹介したいことがあるのですが、その中で、銀杏プログラム・お話し会・くらし・Uネット売店について紹介したいと思います。

でもたまにはみんなで楽しいことしたいなあ。なんか活動を考えてやってみよう！
ということで、いくつかご紹介します。(森田)

○銀杏

銀杏たくさん購入してくださりありがとうございます。
去年はグループに分かれていろんな場所に行ったのですが、今年自分の好きな所に行こうということで、
●ハローキティ展 ●堀川新文化ビルディング ●阪急電車に乗ろう ●映画村 ●BiViのゲームセンターに行こう！
●京都イオン 等自分の好きなお土産を事前に調べて買ったり、コロナ禍になってから行かなくなったカフェに久しぶりに行ったり、いつも車でいろいろお出かけするのを、電車に乗ってお出かけしてみたり。家族やヘルパーさんと行くゲームセンターにデイのスタッフと行って腕試ししたり、...。グループで行った方もありますが、今年は職員と1対1、あるいは、職員2人とで行ったりで、個別プログラムになりました。いつもと違った利用者さんの表情、スタッフの得意な事も知ることができてよかったです!!



○お話し会

今年の2月、中部障がい者地域自立支援協議会 地域懇談会で自分の暮らしについてお話ししてほしいとSさんに依頼がありお話しされました。その後、「もっと言いたいことがある!!」と。その内容を聞かせてもらい、6月にpart2、その後part2を聞きに来てくださっていた方から研修で講師として話してほしいと依頼があり10月にpart2をもとに、まとめ直したものを話しさせていただきました。どの話し会も皆さんからご好評をいただきました！10月の会には他のぽぽろ利用者さんも参加し、フロアからの発言をそれぞれしてくださいました。これまでになかったぽぽろの新しい活動でした!!

○くらし

調理スタッフに教えてもらいながら自分の食べるものは自分で作ってみよう! ということでミキサー食を一緒に作ってみました。ミキサーのかけ方で舌触りが違い、食感が少し残っているほうが好きだったり、なめらかなほうが好きだったりいろんな発見ができました。職員、利用者さんともにとっても勉強になりました。



○Uネット売店

自分も何か仕事がしたい! と頑張っているSさん。売店で売っている商品がどうやって作られているのを知りたく、みやこ作業所さんに見学に行かせていただきました。そこからどうすれば売り上げが伸びるか? ディスプレイをスタッフと考えてます。自分で食べるものを一緒に作ってみたり、何か仕事をしたいと見つけてやっておられる姿素敵です!!

ショートステイ ぽれぽれ一年の振り返り

ぽれぽれでは、利用者さん一人一人がゆつくりと自分のペースで過ごせたらいいなと。夕食後にみんなでテレビ観ながらまったり過ごすことが多いです。でもたまにはみんなで楽しいことしたいなあ。なんか活動を考えてやってみよう！ということで、いくつかご紹介します。

夏はみんなで花火

見るだけでなく、みんなが自分の手に花火を持って出来るように。



花火

安全に。ということで、真っ暗になってからではなく、夕方にやってみました。「まだ明るいのに？」と不思議そうにされている方が多かったですが、いざ始めるとみんな楽しそう！また次の夏もやりたいなあ。(夕方花火もなかなか良かったです)

冬は京都マラソン応援



2月に開催される京都マラソン。まーぶるの近くにある西京極陸上競技場がスタート地点なんです。まーぶるの前を走るたくさんのランナーを応援します。中には手を振って応えてくれる人もいたり。寒い中、ランナーのみなさんを笑顔で応援！夕方から翌朝までの限られた時間ですが、ただゆっくり過ごすのではなく、これからもみんなで楽しいことしたり、地域の行事に参加したりできたらいいなあと思います。



居宅まーぶる一年の振り返り



お休みの日に、まーぶるに来てほっこりしたり電車やバスでお出かけしたり。今年はこのところ行きました！を少しご紹介。



葛野福祉祭り

前回の通信で少し紹介させていただいた葛野福祉祭りに行ってきました。のつつさん・加音さんと共演させていただいたり、ひよっこ踊りを鑑賞したり。



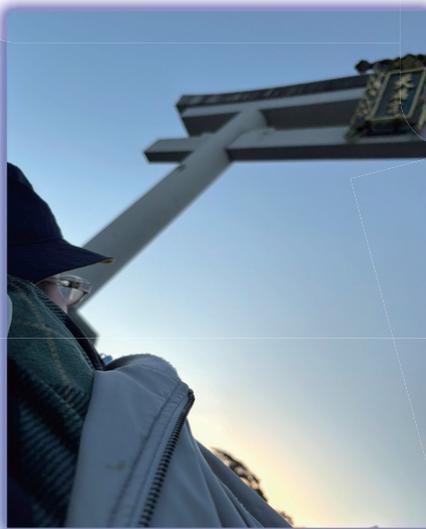
楽しい時間を過ごせました。また参加したいなあ(^^)



長岡天満宮

紅葉が見たいなあ。でも、嵐山は人多そうだしなあ。ということで、一緒に調べて見つけた長岡天満宮。車いすでも行きやすく紅葉を楽しむことができました。賽銭箱の近くにもスロープがあり、車いすでも参拝できました。境内の下には大きな池もあって、大きな鯉や亀も見ることができました。

これからも、こんなところ行きたい。こんなことしたい。を一緒にできたらなあ。と思います。



新しい年もいいこといっぱいありますように！



光華女子大学の学祭

まーぶるのお隣にある光華女子大学。学祭にちょっと遊びに行きました。お祭りと言えば、屋台！好きな食べ物の屋台を見つけてニコニコ



ご挨拶 皆様こんにちは、マザーバードの貞末麻哉子(さだすえまやこ)です。まーぶる創立5周年記念と、15周年記念の際には、映画「普通に生きる」・「ぼくは写真で世界とつながる」・「普通に死ぬ」の、3本の拙作上映会で、大変お世話になりました。

実は、今号47号から、まーぶる通信のDTP(デザインから版下づくりまで)のお手伝いをさせていただくことになりました。

映画制作者でもあるんですが、わたしはもともとデザイン畑の出身で、映画・演劇のチラシ作りや、タイトルデザイン・Web制作などのお仕事もしてきました。よもや映画を作るひとならうとは、若いころには思いもよらなかったことで、人生とはつづく学んだことで無駄になることはひとつもないんだと、この年齢になってさらに実感しています。まーぶるさんとの10年を超えるご縁もうれしく、ももとの大好きな仕事ですので喜んでお引き受けしました。楽しみながら関わらせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



年末おもちつき大会



2025年12月26日(金) ぽぼろ、にじょう合同で恒例の、おもちつき大会を開催しました。他事業所さんも来ていただく予定でしたが、あいにくの雨予報と急な寒さにより、断念。でも、お餅つきを楽しみにされていた他事業所の方々にも美味しいお餅を届けようと、みんなで精一杯お餅をつきました。「ヨイショー！」の掛け声と共に太鼓や鈴の音で、つき手の応援を行い1人1人が交代でつき手となり、みんな楽しく参加されました。普段クールに過ごされているKさん、みんなの前でつき手をする少し恥ずかしそうにしていたり、いつもと違う様子を垣間見える事ができ、とても嬉しく感じました。今年は利用者さんが自身で持って帰るお餅をスタッフと一緒に丸めて持って帰っています。つき手と餅丸めの両方を体験する事ができました。お餅つきの活動をみなさんに知っていただき今年は去年より100個以上多く約500個のお餅を作る事が出来ました。大人も子どももみんなでついたお餅、とても美味しかったです。2026年のおもちつきくらぶも、さらにパワーアップし、みんなでより楽しめる活動にしていきたいと思います。まーぶるのおもちつき、これからもよろしくお願いします！（山田）

ごみ袋のお求めは、まーぶるで！



NPO法人まーぶるで、京都市指定ごみ袋の販売をしています。日ごろの生活で必要なごみ袋。ぜひ、まーぶるでお求めください！



販売方法

- ◆まーぶるで販売しております。
- ◆どなたでもご購入いただけます。
- ◆お支払いは現金でお願いします

ご注文方法

- ◆まーぶる（西京極）での直接販売のほか、事前に電話、FAX、メールでのご注文も承っております。
- ◆下記のご注文先まで種類、容量、数量、受け取り日時をお伝え下さい。

退任のご挨拶



皆様こんにちは、新山隆司(しんやまたかし)です。(株)くらしの伴走者という福祉・まちづくりの会社を
行いながら、まーぶる通信第43号～第46号と、まーぶる15周年記念誌のデザイン作成に携わらせていただきました。また、2024年8月からは、月2・3回程度ではありましたが、まーぶる五条・ぽぼろにて勤務させていただきました。

皆様、大変お世話になり、ありがとうございました。突然ではございますが、この度、私の健康上の理由と家族の介護のため、くらしの伴走者を2025年12月末で廃業いたしました。また、まーぶるでの勤務も終了させていただいております。

皆様のお役に立てるような仕事が十分に出来ず、大変申し訳なく思っております。

私は、まーぶるの法人理念にもある「各自がとけ込むことなくそれぞれの色を主張しつつきれいな色彩を放っている」という言葉通りの、まーぶるの利用者さんとスタッフさんが好きでした。一人ひとりの違いがまーぶるの彩りになり、誰かの力になっている…私もたくさん皆様に助けていただきました。本当にありがとうございました。

皆様、くれぐれもご自愛ください。そして、どこかでお会いさせていただいた際は、ぜひ、ご挨拶させていただきますね！

販売価格（消費税込）

容量	燃やすごみ用 (10枚入り)	資源ごみ用 (5枚入り)
45リットル	¥450-	¥110-
30リットル	¥300-	¥75-
20リットル	¥200-	¥50-
10リットル	¥100-	¥25-
5リットル	¥50-	

ご注文・お問い合わせ先

◆ご不明な点がございましたら、下記の連絡先へ
NPO法人まーぶる（西京極）
TEL：075-874-5639 FAX：075-874-5640

※にじょうでもお渡しできますが、10袋以上の場合は事前にお知らせください。

特定非営利活動法人 まーぶる 広報紙

まーぶる通信 第47号 2026年1月発行

▼Webサイト



▼facebook



▼Instagram



編集後記

気がつけば年が明け、2026年がスタート！

2026年最初の通信を皆様にお届けできホッとしています。この通信の発行にあたり、原稿の執筆、レイアウト作成、校正等、多くの方の協力のもと発行できています！感謝！感謝！

世の中的にはスマホやタブレットの普及等で電子媒体が増えていっていますが、紙媒体だからこそ伝わることを大切に、今後も続けていけたらと思っています。

(高田)